

12月15日（木）本校の柳楽淳一先生（数学科）が大田高校1年生のクラスで、研究授業を行いました。これは県教委が若手教員の育成のために進めている教科リーダー養成・活用事業の一環で行われたものです。今年度、数学の教科リーダーとして研修を積んできた柳楽教諭と大田高校の森脇教諭の中間報告会が大田高校で実施されたため、柳楽先生は本校ではなく大田高校の生徒を対象に授業を実施しました。

柳楽先生はICT機器を活用し、研修してきたジグソー法を取り入れたアクティブ・ラーニングを展開しました。該当クラスの生徒さんへの授業は2回目です。お互いに遠慮がちな様子も見られましたが、柳楽先生は「目指した授業がほぼできたのではないかと、安堵した感想を述べていました。

